

# 令和2年度 森林環境譲与税の取組結果（えりも町）

## ■ 森林環境譲与税の取組方針

- ・えりも町では、私有林の森林整備を推進するため、林地台帳システムを導入し、森林経営管理法と森林経営計画の双方で未整備森林の解消に取り組んでいきたいと思えます。
- ・雪解け後の林道法面からの崩土処理や砂利区間の凸凹解消し、安全に走行できる林道としてます。
- ・町内公共施設で元々木製品であるが、腐食等で危険なものや破損したものを同じ木製品で作り変えています。

## ■ 取組一覧

事業名	内容	金額（千円）
① 林地台帳システム導入事業	林地台帳導入に係る機器購入、データ作成及び機器設定を委託。	3,975千円
② 林道維持管理費	崩土10箇所・敷砂利1.5km中0.2km程度	1,171千円
③ 公共施設木材活用事業	公共施設の補修や付属物の設置に地元木材を活用し木材利用の促進を図る。（遊歩道・ベンチ・東屋設置、木製建具作成）	1,402千円
合計		6,548千円

## ■ 主な取組（抜粋）

### 概要

林地台帳と森林クラウドとの情報を共有させ、他法令区域や衛星画像を追加し、林況確認が行いやすくなりました。  
また、えりも町が管理する林道の維持管理を行うことで、町有林以外の森林整備で安心して活用してもらえていると考えられます。  
さらに、公共施設で木製品を活用し、間伐材の利用促進につながっていると思えます。

### 写真 ②

施工前



施工後



写真 ②

施工前



施工後

